

建設環境常任委員会会議録

〔令和 6 年 12 月定例会〕

12 月 23 日開催分

福岡県筑紫野市議会

筑紫野市議会 建設環境常任委員会 審査日程

令和6年12月23日（月）

会場：602会議室

時 間	案 件		所 管 課	ページ
本会議 休憩中	議 案 第75号	令和6年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計 補正予算（第2号）について	上下水道 料金総務課 ・工務課	2
	議 案 第76号	令和6年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第 3号）について	上下水道 料金総務課 ・工務課	4
	議 案 第77号	令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算 （第2号）について	上下水道 料金総務課 ・工務課	5

令和6年第5回（12月）筑紫野市議会定例会
建設環境常任委員会

○日 時

令和6年12月23日（月）午前10時58分

○場 所

602会議室

○出席委員（7名）

委員長 宮崎 吉弘

副委員長 段下 季一郎

委員 田中 允

委員 横尾 秋洋

委員 辻本 美恵子

委員 城 健二

委員 前田 倫宏

○欠席委員（0名）

○傍聴議員（0名）

○出席説明員（4名）

環境経済部長 平嶋 顕治

上下水道料金総務課長 山田 和成

財務管理担当係長 勇川 大輔

上下水道工務課長 山田 学

○出席事務局職員（2名）

課長 高木 美智子

主任 本間 俊充

開会 午前10時58分

○委員長（宮崎吉弘君） 皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、建設環境常任委員会を開会いたします。

傍聴はありませんね。

それでは、執行部お見えですので、議案第75号、令和6年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。

部長から職員の紹介をしていただいて、その後、説明を願います。

部長。

○環境経済部長（平嶋顕治君） 皆様、こんにちは。

本常任委員会、3件の議案の御審査のほう、お願いしたいと思います。

説明員の紹介をいたします。

料金総務課長、山田和成でございます。

○上下水道料金総務課長（山田和成君） 山田と申します。よろしくお願いします。

○環境経済部長（平嶋顕治君） 工務課長、山田学でございます。

○上下水道工務課長（山田 学君） おはようございます。山田学です。よろしくお願いします。

○環境経済部長（平嶋顕治君） 料金担当係長の勇川です。

○財務管理担当係長（勇川大輔君） よろしく申し上げます。

○環境経済部長（平嶋顕治君） じゃあ、すいません、御審査のほう、よろしくお願いします。

○委員長（宮崎吉弘君） 課長。

○上下水道料金総務課長（山田和成君） 説明さしあげます。

これより説明いたします議案75号、76号、77号につきましては、いずれも令和6年人事院勧告によります国家公務員の給与が改定されたことに伴いまして、それに準じまして本市上下水道2課の職員36名の給与を改定するに当たりまして、不足が見込まれます予算を確保するために補正予算案として提出したものです。

先ほど、人事課、財政課のほうから説明がありましたとおり、改めまして、令和6年人事院勧告のポイントをまとめますと、2点ございます。1点目が、若年層の給与を重点的に引き上げること。2点目が、年2回支給されます期末勤勉手当をそれぞれ0.05月分、合計、1年間0.1月分増という内容になっております。

この改定に伴いまして、職員の給料、各種手当、法定福利費、退職負担金等の増額となりますため、事業ごとに補正予算案を御審議いただくものとなっております。

説明に当たりましては、主に黄色い表紙の令和6年度筑紫野市特別会計予算書及び白い表紙の提案内容補足説明書を用いて進めさせていただきます。

それでは、議案第75号、令和6年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について説明いたします。

黄色い表紙の令和6年度筑紫野市特別会計予算書の37ページを御覧ください。また、白い表紙の提案内容補足説明書の41ページにも概要をまとめております。

補正予算の内容といたしましては、37ページですね。第1条に記載しておりますとおり、歳入予算、歳出予算の総額に34万7,000円ずつを追加して、歳入予算、歳出予算の総額をそれぞれ1億8,661万9,000円とするものです。

続きまして、38ページ、39ページに歳入歳出予算の補正額を表にまとめておりますので、御確認ください。

続きまして、同じ資料の42ページ及び44ページのほうも併せて御覧ください。

今回の補正に対応しますために、一般会計から追加の繰入金といたしまして34万7,000円を歳入として受け入れております。その後、同額を歳出として農業集落排水費に計上し、職員の給与として支出する予定としております。

続きまして、50ページを御覧ください。

50ページに給与費明細書を掲載しておりますが、補正前後での給与費や共済費等の比較を掲載しておりますので、御確認いただければと思います。

以上が、議案第75号、令和6年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の内容となっております。よろしく御審査の上、御議決賜りますようお願いいたします。

○委員長（宮崎吉弘君） ただいま執行部より説明を受けましたが、質疑のある方ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） それでは、質疑を打ち切ります。

ただいまから討論を行います。

議案第75号について、討論される方はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 討論を打ち切ります。

これより採決を行います。

議案第75号、令和6年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の件を
原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 御異議なしと認めます。よって、本件は全員一致で可決すべき
ものと決しました。

続きまして、議案第76号、令和6年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第3号）の件を
議題といたします。

説明をお願いします。

課長。

○上下水道料金総務課長（山田和成君） それでは、議案第76号、令和6年度筑紫野市水
道事業会計補正予算（第3号）について説明いたします。

黄色い表紙の令和6年度筑紫野市特別会計予算書の51ページを御覧ください。また、白
い表紙の提案内容補足説明書の43ページにも概要をまとめておりますので、併せて御覧い
ただければと思います。

予算書のほうに戻ります。

補正予算の内容といたしましては、51ページの中ほどの第3条に記載がありますとおり、
収益的収支の支出の部におきまして、第1款水道事業費用の第1項営業費用を716万5,000
円増額し、水道事業費用の全体額を19億3,810万7,000円から19億4,527万2,000円とするも
のです。

次に、第4条に記載がありますとおり、資本的収支の支出の部におきまして、第1款資
本的支出の第1項建設改良費を164万9,000円増額し、資本的支出の全体額を12億495万9,0
00円から12億660万8,000円とするものです。

これに伴いまして、同じく第4条に記載がありますとおり、資本的収入額が資本的支出
額に対しまして不足する額の9億4,610万6,000円につきましては、まず最初に、当年度分
消費税及び地方消費税資本的収支調整額のほうから5,560万6,000円を補填します。次に、
過年度損益勘定留保資金から5億147万3,000円を補填します。さらに、建設改良積立金の
ほうから2億6,747万8,000円を補填します。最後に、減債積立金から1億2,154万9,000円
を補填して充当させていただこうと思っております。

続きまして、建設環境常任委員会説明資料の6ページを御覧いただければと思います。

6ページのほうに表を掲載しておりますけども、上段の表が収益的収支の支出の内訳に
ついて、下段の表が資本的収支の支出の内訳について掲載しております。

まず、上段の収益的収支の支出ですが、こちらには18名分の給与が含まれております。令和6年人事院勧告の内容を反映いたしまして給与を再計算した結果、第1款営業費用の各項目で給料や手当、法定福利費等が増額となりまして、716万5,000円不足する見込みとなったため補正増を行うものです。

次に、下段の資本的収支の支出ですが、こちらには4名分の給与が含まれております。こちら先ほどの収益的収支と同様に、今年度の給与を再計算した結果、第1項建設改良費の第1目建設改良費で、給料や手当、法定福利費等が増額となりまして、164万9,000円不足する見込みとなりましたことから補正増を行うものです。

なお、今回の補正予算の提出に伴いまして、黄色い表紙の令和6年度筑紫野市特別会計予算書の53ページ以降に、水道事業の実施計画、予定キャッシュ・フロー計算書、給与費明細書、予定貸借対照表、前年度の損益計算書等を掲載しておりますので、後ほど御確認いただければと思います。

以上が、議案第76号、令和6年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第3号）の内容となっております。よろしく御審査の上、御可決賜りますようお願いいたします。

○委員長（宮崎吉弘君） ただいま執行部より説明を受けましたが、質疑のある方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） それでは、質疑を打ち切ります。

ただいまから討論を行います。

議案第76号について、討論される方はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 討論を打ち切ります。

これより採決を行います。

議案第76号、令和6年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第3号）の件を原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 御異議なしと認めます。よって、本件は全員一致で可決すべきものと決しました。

続きまして、議案第77号、令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。

それでは、説明をお願いします。

課長。

○上下水道料金総務課長（山田和成君） それでは、議案第77号、令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第2号）について説明いたします。

黄色い表紙、令和6年度筑紫野市特別会計予算書の63ページを御覧ください。また、白い表紙の提案内容補足説明書の45ページに概要をまとめておりますので、併せて御覧いただければと思います。

補正予算の内容といたしましては、63ページ中ほどの第3条に記載がありますとおり、収益的収支の支出の部におきまして、第1款下水道事業費用の第1項営業費用を277万4,000円増額し、下水道事業費用の全体額を21億3,095万6,000円から21億3,373万円とするものです。

次に、第4条に記載がありますとおり、資本的収支の支出の部におきまして、第1款資本的支出の第1項建設改良費を97万7,000円増額し、資本的支出の全体額を10億3,904万8,000円から10億4,002万5,000円とするものです。

これに伴いまして、同じく第4条に記載がありますとおり、資本的収入額が資本的支出額に対しまして不足する額の4億1,487万2,000円につきましては、まず最初に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額のほうから1,873万1,000円を補填いたします。次に、減債積立金のほうから2億6,758万7,000円を補填します。最後に、過年度分損益勘定留保資金のほうから1億2,855万4,000円を補填し、充当するものとしております。

続きまして、建設環境常任委員会説明資料の8ページを御覧ください。

8ページのほうですが、上段の表が収益的収支の支出の内訳について、下段の表が資本的収支の支出の内訳になっております。

まず、上段の収益的収支の支出ですが、こちらには9名分の給与が含まれております。令和6年人事院勧告の内容を反映して給与を再計算しました結果、第1款営業費用の第5目総係費で給料や手当、法定福利費等が増額となり、277万4,000円不足する見込みとなったため補正増を行うものです。

次に、下段の資本的収支の支出ですが、こちらには4名分の給与が含まれております。こちら先ほどの収益的支出と同様に今年度の給与を再計算しました結果、第1款建設改良費、第1目公共下水道整備費で給料や手当、法定福利費等が増額となり、97万7,000円不足する見込みとなったため補正増を行うものです。

なお、今回の補正予算の提出に伴いまして、黄色い表紙の令和6年度筑紫野市特別会計予算書の65ページ以降に、下水道事業の実施計画、予定キャッシュ・フロー計算書、給与

費明細書、予定貸借対照表、前年度の損益計算書等を掲載しておりますので、後ほど御確認いただければと思います。

以上が、議案第77号、令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第2号）の内容となっております。よろしく御審査の上、御可決賜りますようお願いいたします。

○委員長（宮崎吉弘君） ただいま執行部より説明を受けましたが、質疑のある方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） それでは、質疑を打ち切ります。

ただいまから討論を行います。

議案第77号について討論される方はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 討論を打ち切ります。

これより採決を行います。

議案第77号、令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第2号）の件を原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（宮崎吉弘君） 御異議なしと認めます。よって、本件は全員一致で可決すべきものと決しました。

以上をもちまして、建設環境委員会の本日の議事は終了いたしましたので、建設環境常任委員会を散会いたします。お疲れさまです。

散会 午前11時16分